

ひょうご 姫路・明石・神戸をめぐる

しらすぎ 紀行

KOBE



AKASHI

HIMEJI



姫路・明石・神戸
観光案内

姫路

世界遺産 姫路城

歴史にゆかりのある姫路城と
城下町の趣きをしっかりと感じる

ご利用案内

- 夏季(4月下旬~8月31日)
開城時間:9時~18時(入城は17時まで)
- 通常期(夏季以外)
開城時間:9時~17時(入城は16時まで)

入城料

- 大人/1,000円(18歳以上)
 - 小・中・高校生/300円
- ※団体割引あり 30人以上2割引



姫路市
しろまるひめ

いろんな角度からみる
姫路城はまさに絶景!!



男山から(冬の朝日)

姫路市立動物園から

姫路城ARでお楽しみ 大発見!

無料アプリ(姫路城大発見)をダウンロードしてタブレット端末やスマートフォンをかざすと、建造物の復元CGや城兵の再現映像、城内の解説が現れる。



西暦1609年築城後、400年を超える歴史があり、数多くの国宝、重要文化財、伝説などを有する、姫路市のシンボル。法隆寺とともに1993年12月、日本で初めてユネスコ(国際連合教育科学文化機関)の世界文化遺産に登録され、日本に現存する城の中でも世界的に高い評価を受け、「その美的完成度が我が国の木造建築の最高の位置にあり、世界的にも他に類のない優れたものであること。」「17世紀初頭の城郭建築の最盛期に、天守群を中心に、櫓、門、土塀等の建造物や石垣、堀などの土木建築が良好に保存され、防御に工夫した日本独自の城郭の構造を最もよく示した城であること。」などが挙げられ、白漆喰で塗られた城壁と、天にそびえる天守閣の美しさは雄大で「白鷺城」の愛称で親しまれています。

姫路城西御屋敷跡庭園 好古園

姫路城を借景にした、約1万坪の池泉回遊式の日本庭園。四季を通じて美しい花々が趣の異なる9つの庭園を彩る。また、江戸時代の遺構を生かした情緒ある佇まいは、時代劇や大河ドラマなどのロケ地としても使われています。また、茶室「双樹庵」、食事処「活水軒」もあり歴史的景観をお楽しみください。



書寫山圓教寺

966年に性空上人によって開かれた、西国三十三霊場の第二十七番札所圓教寺。境内に流れる時間や空気は、日常の慌たしさを忘れさせ、心身ともにリセットしてくれる癒しの空間。また、トムクルーズ・渡辺謙主演の「ラストサムライ」や大河ドラマ「軍師官兵衛」のほか国内外の映画やドラマのロケ地としても数多く使われています。



姫路セントラルパーク

甲子園球場の約48倍という広大な敷地にサファリパークと遊園地が併設。夏はプール、冬はアイススケートと大人から子どもまでエキサイティングに楽しめます。キリンなどのえさやり体験もできます。



日本玩具博物館

日本郷土玩具や近代玩具、伝統人形、世界160ヶ国の玩具や人形など9万点を超える資料を収蔵しています。また、おもちゃに触って遊べるコーナーもありますので楽しいひと時をお過ごしください。



塩田温泉

姫路市の北部、夢前町にある播磨の奥座敷と呼ばれる温泉。薬湯として知られている塩田温泉でゆったりとおくつろぎください。



明石

海峡の豊かな恵みを受けた
食のまちでとれたて新鮮な
とびさりの海の幸を味わう



明石の魚は、
生け簀から上げられた
生きたままの魚が
セリに出されるから
新鮮なんだよ!

明石観光PR隊長
ババたこ



魚の棚商店街

明石城の築城と共に誕生した約400年の歴史ある商店街で、地元では「うおんな」の愛称で親しまれています。昼網の鮮魚や魚介類を使った練り製品など海峡のまちならではの商品や、城下町らしい和菓子など、活気ある商店が並ぶまさに「明石の台所」の名にふさわしい商店街です。(一社)明石観光協会では、そんな魚の棚商店街周辺でお得にお気軽に明石の食を楽しめる、食べ歩きクーポン券「もくちけ」を発売中です!詳しくは(一社)明石観光協会(TEL078-918-5080)まで。



明石の昼網

明石では、約100種類の魚、明石の「まえもん」が集まる昼網(ひるあみ)と呼ばれるセリ市が、午前11時頃から行われています。魚を生きたままセリにかけられる明石浦漁業協同組合では、事前予約にて迫力満点のセリ市や、明石海峡大橋を見渡すことができる漁協施設の見学を行っていただけます。詳しくは(一社)明石観光協会(TEL078-918-5080)まで。



茨木酒造

1848(嘉永元)年に創業された茨木酒造の建造物は、兵庫県登録有形文化財に指定されており、創業当時から現在も使用されている酒蔵(さくら)の見学を10名以上から事前予約にて行っています。米洗い・麴造り・発酵管理はもちろん、瓶詰・ラベル貼りまで、全ての工程を社氏と蔵人の手で行っており、江戸時代から連綿と続く手作業での酒造りの現場を間近でご見学いただけます。詳しくは茨木酒造(TEL078-946-0061)まで。



住吉神社

西暦464年に摂津の国の住吉大社より住吉大神を勧請して祀った神社で、そのため「住吉神社発祥の地」と伝わっています。初代明石藩主が1627(寛永4)年に建立した能舞台など歴史ある多数の文化財が多く残っており、山門、楼門、能舞台、拝殿、本殿が一直線に並び東播磨地方の典型的様式を備えた社殿の造りになっています。海を目の前にする神社なので、鳥居から眺める明石海峡の景色も格別です。



明石公園(明石城)

江戸時代初期に小笠原忠真が築城し、2019(平成31)年に築城400年を迎えます。日本さくら名所100選にも選ばれており、3月下旬から4月上旬にかけて、約1000本のソメイヨシノをはじめ数々の桜が園内を彩ります。また現存している2つの櫓は国の重要文化財で、土日祝日は一般公開しているほか、団体向けに平日も特別見学を行っています。詳しくは、(一社)明石観光協会(TEL078-918-5080)まで。



神戸

海、山、街、レトロとモダンが
織りなすみなと街をぶらり散策

日本三毛泉



有馬温泉

日本最古の名湯として1000年以上の歴史を誇る有馬温泉。鉄分と塩分を含む金泉と無色透明の銀泉、泉質が異なる2つの湯が楽しめる温泉街では、情緒豊かな町歩きも楽しめる。

温泉街



神戸市
キャプテンタワー

日本新三大夜景に
あらためて認定
されました!



北野異人館街

10月からの連続テレビ小説「べっぴんさん」は神戸が舞台! 北野異人館街「萌黄の館」でクランクインしました。萌黄の館は明治36年(1903)にアメリカ総領事の邸宅として建築され、国の重要文化財に指定された木造2階建ての異人館です。萌黄の館をはじめとする「べっぴんさん」の舞台、神戸にご注目ください。



メリケンパーク・ハーバーランド

神戸港のシンボル「ポートタワー」をはじめ、ショッピング、グルメ、アミューズメントなど何でも揃うウォーターフロントエリア。2017年1月1日に開港から150年を迎える港町神戸では多彩なイベントの開催が予定されています。



世界一長いつり橋

本州四国連絡高速道路(株)提供

明石海峡大橋

神戸と淡路島を結ぶ世界一長い吊り橋「明石海峡大橋」。日没からは、季節や時間などにより彩りを自由に変えながらライトアップされる、イルミネーションが夜を華やかに演出します。

灘の酒蔵

「灘の生一本」として全国に知られる灘五郷。そのうち、魚崎郷、御影郷、西郷の3郷が神戸市内にあります。この一帯に点在する酒蔵資料館では、見学のほか利き酒も楽しめます。

日本一の
酒処



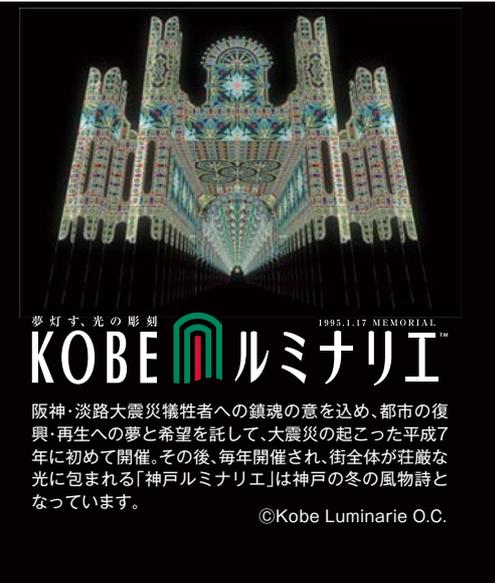
南京町(中華街)

極彩色の街なみも楽しい関西唯一のチャイナタウン。一歩足を踏み入れると、食欲をくすぐる美味しい匂いが漂っています。中華料理や食材店、雑貨店などが立ち並び、いつも活気に溢れています。

日本新三大夜景

六甲山からの夜景

神戸に来たなら、一度はみておきたい1000万ドルの夜景。市街地に迫る六甲山、摩耶山などの夜景スポットからは、宝石を散りばめたようなすばらしい夜景が一望できます。



夢灯す、光の彫刻
1995.1.17 MEMORIAL
KOBELUMINARIE™

阪神・淡路大震災犠牲者への鎮魂の意を含め、都市の復興・再生への夢と希望を託して、大震災の起こった平成7年に初めて開催。その後、毎年開催され、街全体が荘厳な光に包まれる「神戸ルミナリエ」は神戸の冬の風物詩となっています。

©Kobe Luminarie O.C.

神戸

神戸ビーフ

やわらかくて、舌ざわりがよく、脂肪の味と香りがマッチして特有の風味をかもしだしている神戸ビーフ。その味わいは世界の美食家を魅了しつづけています。



明石鯛

地域団体商標に登録している明石鯛は全国的にも有名。豊富な餌に恵まれ、海流にもまれて育った鯛は栄養たっぷりです。身が特徴です。

明石



明石焼(玉子焼)

たっぷりの卵が入った生地の中にタコを入れ、ふっくら焼き上げて薄味のだしにつけて食べる、別名玉子焼とも呼ばれる明石名物。口の中できとろりととろけるやさしいおいしさは一度食べたらずきになります。



明石だこ

明石はマダコの漁獲量日本一を誇り、刺身やタコしゃぶ、ゆでダコなど様々な料理で賞味されます。干しダコを使ったタコ飯やタコの塩辛も美味です。



神戸スイーツ

神戸スイーツという言葉が全国区になるほどその人気は高く、神戸っ子に磨き上げられたパティシエこだわりのスイーツは必食です。

パン

「パンの聖地」と呼ばれるほど神戸には美味しいパン屋さんがたくさんあります。

姫路



ひねポン

ひねポンとは、ひねどり(卵を産まなくなった鶏)の肉を焼き、ポン酢などであえた料理です。ひねポンは、昔から播州地方で食べられており、姫路市内の焼き鳥屋、居酒屋の定番メニューで地鶏のように歯ごたえがあり、噛めば噛むほど味が出るおススメの一品です。



穴子

瀬戸内海北部で水揚げされた新鮮な穴子の調理方法は多彩。刺身・蒸し・焼き等々、酒の肴にぜひ！



和菓子

江戸時代から伝わるオランダ菓子や城下町ならではの和菓子どうぞ。

姫路おでん

姫路ではおでんを生薑醤油で食べるのが一般的です。生姜のピリッとした辛さと醤油のコクはおでんのダシと相まって、絶妙の味を演出しています。

姫路の酒

姫路には8つの酒蔵があり、中国山系の仕込み水と兵庫で生産される最高の酒米「山田錦」から生まれる銘酒は世界中の人々から愛飲されています。

明石の酒

300年以上も前から、「西灘」と言われ造り手が盛んに行われていた明石。播磨の大地が育てたおいしいお米と六甲山系最西端の清らかな水から生まれた極上の地酒は、新鮮な魚との相性が抜群です。

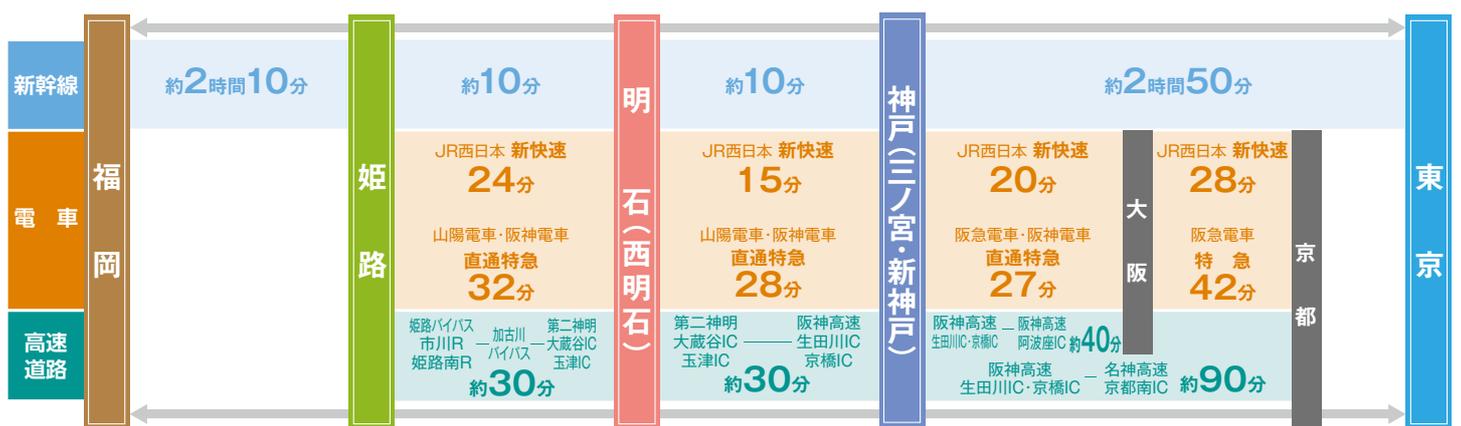
灘の酒

日本一の酒どころとして長い歳月のなかで磨かれ、愛されてきた灘の酒。水と米に恵まれ、吹きおろす六甲おろして、まろやかで深みのある日本酒が生み出されます。





東京及び福岡からの姫路・明石・神戸のアクセス情報



姫路市観光案内所
(姫路観光ナビポート)

姫路市駅前町210-2
(姫路駅中央コンコース西側)

営業時間 9:00~19:00
休 日 12月29日~12月30日及び
施設点検日
<http://www.himeji-kanko.jp>

TEL.079-287-0003

明石観光案内所

明石市大明石町1-1-23
(明石駅コンコース西側)

営業時間 9:00~19:00
休 日 年中無休
<http://www.yokoso-akashi.jp>

TEL.078-911-2660

神戸市総合
インフォメーションセンター

神戸市中央区雲井通8丁目
(JR三ノ宮駅東口を出て南側すぐ)
(ポートライナー三宮駅の階下)

営業時間 9:00~19:00
休 日 無休、12月31日~1月2日は時間短縮
<http://feel-kobe.jp>

TEL.078-322-0220